

# にのみや“とちおとめ”ホール(生涯学習館)をご利用される皆様へ

令和4年1月27日現在

ご利用にあたり主催者様には次のとおり対応していただきますよう、ご理解、ご協力をお願いいたします。

## ○令和4年1月27日以降の利用条件について

利用するかどうかの判断については、延期や中止を含め十分に考慮したうえで、慎重に判断してください。

高齢者や持病をお持ちの方などは、重症化リスクが高いとされていますので、特に注意して判断いただきますようお願いいたします。

当館の利用にあたり、次の条件を遵守したうえでご利用をお願いいたします。また、各業種のガイドラインに沿った利用をしていただきますので、別添のチェックリストを遵守して下さい。

### 1、定員について

大声での声援・歓声等をあげるもの以外は、定員の100%でご利用いただけます。

【ホール全開(1000席)】1,005人、【ホール全開(750席)】750人、  
【ホール半開(500席)】 501人、【多目的ホール】100名

※大声での声援・歓声をあげる場合は定員の半数の利用制限とします。

【ホール全開(1000席)】500人、【ホール全開(750席)】375人、  
【ホール半開(500席)】 250人、【多目的ホール】50名

### **2、催事を開催する前【全共通】**

- 過去10日以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある者は来館しないように周知徹底して下さい。
- 過去10日以内に、発熱の等の風邪症状があったものは来館しないように周知徹底して下さい。
- 利用者は、来館前に必ず検温を実施して下さい。発熱やかぜ症状など体調不良者(息苦しさ・だるさ等)は来館しないよう周知してください。
- 高齢者や基礎疾患のある方は、参加の自粛を要請してください。
- 準備・搬入出時やリハーサル時、本番のスタンバイ時に出演者やスタッフが舞台・舞台袖で密集を作らないよう工夫するとともに、余裕を持った時間設定をして下さい。

### **3、催事当日【全共通】**

- 利用者は、体調を確認し、具合の悪い場合は来館しないでください。
- 利用者は、本番時以外は、必ずマスクを着用して下さい。また、各自で十分な感染防止対策を行ってください。また、声援など、大きな声を出すことでの利用は必ずマスクを着用してください。
- 基本的には、できるだけ人と人との距離を保つようにして下さい。
- 手指消毒用アルコール等を設置するなど、参加者自ら感染予防ができる環境を整え、会場入出の際、及び、利用の途中においても手洗いや手指消毒・うがいの励行を周知してください。
- 利用者は、観客を含めた利用者の名簿(氏名、住所、電話番号)、座席表を作成し、1ヶ月程度保

管してください。なお、この名簿は県東健康福祉センター等からの要請があった時は情報提供するものとなります。(情報提供され得ることについて、来場者に事前に周知してください。)

- 利用時間はできるだけ短い時間にして下さい。また、利用後は速やかに退館してください。
- 近距離(互いに手を伸ばしたら届く距離)での会話や発声を行わないようにしてください。
- パンフレット等の手渡し、チケットのもぎり等は、来場者自身で行うようにしてください。
- 舞台上のイスや譜面台、マイク等の器具については、共用を避け、特定のものが出し入れをし、また、適宜消毒を行うようにしてください。
- 受付時に来場者の密集を作らないように事前に計画をしてください。(対策法例:時間差受付、十分間隔を空けた整列を行う 等)
- 入退場・休憩時は、会場の参加人数を考慮し、密集を避け滞留をさける工夫をしてください。(対策例:入退場導線の確保ならびに経路案内、ゾーンごとの時間差入退場 等)
- 受付や入退場、休憩時は、密集をつくらぬよう余裕を持った時間設定をして下さい。
- 来場者と接する受付等を設置する場合は、アクリル板を設置し、来館者との間を遮蔽してください。

※なお、国、県の対策方針や近隣に感染者が発生した場合など、状況の変化に応じて自粛要請や貸館中止を行うことがありますので、予めご了承ください。

※主催者様におきましては、施設利用者等の中から感染者が確認された場合に備え、全ての利用者の方々の連絡先等の取得にご協力をお願いいたします。また、利用者様の中から感染が確認された際は、二宮分館(Tel74-0107)までご一報ください。名簿等の管理については、主催者側でお願いいたします。

お問い合わせ  
真岡市公民館二宮分館  
TEL 74-0107

## ○各業種別チェックリスト(真岡市生涯学習館)

### 【合唱】

- 練習時はマスクを着用する。
- 歌い手は緞帳から2m以上距離を取る。
- 歌い手同士は、前後2m、左右1m以上を確保し、向かい合う配置は避ける。
- 指導者(指揮者)・伴奏者と歌い手との距離は、適切な距離を確保する。
- 座っている歌い手と立っている歌い手が混在しない。
- せきエチケットを徹底する。
- 体操等のウォーミングアップは、身体的な接触をしない。
- 連続した練習時間は 30 分以内とし、5 分以上の換気を行う。換気を行う際は、ロビードア、楽屋搬入口、非常口等を開放して行う。
- 楽譜やプリント類の共有はしない。

### 【管楽器】

- 演奏者同士の距離は、前後2m、左右1mを確保し、向かい合う配置は避ける。
- 指導者(指揮者)・演奏者との距離は、適切な距離を確保する。
- 打楽器以外の楽器の共有は禁止。
- 演奏中に生じる結露水(ツバ)は、吸水シート等で行い、終了後必ず、専用のごみ袋を用意し、廃棄する。処理後は手洗いを徹底する。
- 吹奏時以外はマスクを着用する。
- マウスピース練習時はハンカチ等で覆い、飛沫を飛ばさない。
- 木管楽器はスワブを頻繁に通し、ツバを床に垂らさない。
- 金管楽器の水抜きは、低い位置で丁寧にいき、ツバを床に垂らさない。
- 1時間に2回以上休憩を行い、換気する。換気を行う際は、ロビードア、楽屋搬入口、非常口等を開放して行う。

### 【演劇・ダンス】

- 練習時はマスクを着用する。
- 出演者は緞帳から2m以上距離をとる。
- 必要な演出以外では、出演者同士の間隔は1m以上の距離を確保し、向かい合う配置は避ける。
- 体操等のウォーミングアップは、身体的な接触をしない。
- 衣装、シューズ、ヘアメイク道具、舞台小道具の共用はしない。
- 1時間に2回以上休憩を行い、換気する。換気を行う際は、ロビードア、楽屋搬入口、非常口等を開放して行う。
- タオル類は共用せず、各自で必ず管理する。

### 【その他の活動】

- 大声を出すことや歌う事での利用の場合は、出演者は緞帳から2m以上距離を取るようにする。
- 出演者同士の前後左右2m以上の間隔を空け、向かい合わせを避ける。
- 利用者同士の接触は行わないようにする。
- 催事(練習、リハーサル含む)は、1時間程度で休憩を取り、ロビードア、楽屋搬入口、非常口等を開放して換気を行う。

※上記の他は、適宜、会館の職員の指示に従って下さい。